

*****2008.5.12*****

CGL NEWS II Vol.32

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green/>

『CGL NEWS II』は、環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。このメールは、第2期メンバーおよび、第3期すでにご登録いただいたメンバーの方に送付しております。

(第2期のメンバーの方には、第3期開始までNEWSを発信させていただきます)

<目次>

1. <本日から受付開始>平成20年度エコドライブコンテストのご案内
2. <第2期環境会議>委員会活動 成果発表会のご案内(6月6日開催)
3. 第3期ロジスティクス環境会議 設置委員会の決定について
4. JILSが実施する環境をテーマとした教育研修プログラムのご紹介
 - ・第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京開催)
 - ・第4回グリーン物流基礎コース(大阪開催)
5. <コラム>「省エネ計画の内容は？」

●<本日から受付開始> 平成20年度エコドライブコンテストのご案内●

(主催:環境省、独立行政法人環境再生保全機構)

環境省・環境再生保全機構では、都市における大気汚染物質濃度が1年のうちで高くなる時期に当たる12月を大気汚染防止推進月間とし、各種啓発活動を実施しています。

その一環として、平成20年度もエコドライブコンテストを開催します。本コンテストでは、エコドライブ活動が全国に普及することを目的とし、自動車を運転するドライバーとその自動車を保有する企業の協働によって大気汚染の防止を継続的に推進することを目指しています。

本コンテストでは、優秀なエコドライブ活動に取り組む事業者を大気汚染防止推進月間表彰式において表彰するものです。本コンテストを通じて、運送業のほか自動車を使用する各種事業者においてエコドライブを社内体制として取り入れる事業者を増やし、運輸部門における二酸化炭素排出量の低減を促進することを狙いとしています。

この機会に、本コンテストへのご参加をお待ちしております。

(コンテストの主な概要)

受付期間:平成20年5月12日(月)~7月31日(木)

募集対象:全国47都道府県の事業者で自社の車両を保有する事業者

応募方法、問い合わせ先等の詳細は下記を御参照下さい。

<http://www.ecodrivejp.com/contest2008/>

★

<第2期環境会議>委員会活動 成果発表会のご案内(6月6日開催)

★

今回、ロジスティクス環境会議では、第2期活動成果をご紹介することにより、第2、3期メンバー企業等の皆様の環境負荷低減活動の一助としていただくとともに、

ロジスティクス環境会議の活動に対して理解を深めていただくことを目的に、本発表会を開催することいたしました。

関係各位の積極的な御参加をお待ちしております。

【日時】2008年6月6日(金) 13:20~16:55

【会場】人事労務会館 3F 大会議室
東京都品川区大崎2-4-3

【参加対象】

- ・環境会議第2、3期登録メンバー企業の方
- ・環境会議への参加を検討されている企業の方

【参加料金】

無料

【参加定員】

90名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

【詳細プログラム、申込方法等はこちら】

<http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/080606.pdf>

★

第3期ロジスティクス環境会議 設置委員会決定

★

第3期ロジスティクス環境会議では、申込企業に対し設置委員会の希望調査を実施していましたが、このたび、調査結果がまとまり、設置委員会が決定いたしました。

<設置委員会>

- ・グリーン物流推進のための取引条件検討委員会(仮称)
- ・包装・梱包材の削減・適正化推進委員会(仮称)

なお、第3期環境会議の代表登録者の方(代表登録者の連絡窓口の方がいる場合は、窓口の方宛)には、先ほど委員会登録方法等に関するご案内のメールをお送りさせていただきましたので、ご確認いただければ幸いです。

また、第3期のお申込を受付中でございますので、まだお申し込みされていないお会社は、ぜひご検討のほどよろしく願いいたします。

■活動期間:2008年5月~2010年3月

■参加料金:1期2年間 210,000円/1社(税込)

参加料は初年度(105,000円/1社)、次年度(105,000円/1社)に分けてご請求いたします。

■参加募集企業・自治体:120社

*5月12日(月)13時時点のお申込企業:89社

89社の詳細は、下記をご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/080512.pdf>

■参加申込方法:「参加申込書」及び「グリーン物流研究会参加登録票」

「委員会参加登録票」に必要事項をご記入の上、

FAXにて申してください。

* 申込FAX 03-5484-4031

■問い合わせ先:ロジスティクス環境推進センター 栗原、北條

TEL 03-5484-4021

詳細は、下記参加募集パンフレット、申込書をご参照下さい。(PDF6.2MB)

http://www.logistics.or.jp/green/info/pdf/3rd_cgl.pdf

★

JILSが実施する環境をテーマとした教育研修プログラムのご紹介

- ・第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京開催)
- ・第4回グリーン物流基礎コース(大阪開催)

★

JILSでは、物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減活動を進めるための人材育成を目的として「グリーンロジスティクスエキスパート講座」「グリーン物流基礎コース」といった教育研修プログラムを提供しております。

<グリーンロジスティクスエキスパート講座>

(概要)

環境負荷の現状を定量的に把握し、その低減のための循環型システムを計画立案、推進、評価できる人材の育成を目的としております。

本講座を修了し、所定の試験に合格した者には「グリーンロジスティクス管理士」の資格を認定いたします。

(本講座の主な特長)

- ・ロジスティクス領域における環境対応を担う実務リーダーに不可欠な専門知識を習得できるカリキュラムとなっております。
- ・実践を念頭においた受講者参加型のプログラムを下記のとおり豊富に取り入れております。
 - 自社業務に関連する法令のレポート、及び発表
 - 異業種メンバーとのグループ討議による環境負荷低減施策の立案、発表(計3回)
 - 自社における環境負荷低減施策の実施計画案作成

(対象)

製造業・流通業・物流業のロジスティクス・物流・環境部門のリーダー層

(第4期グリーンロジスティクスエキスパート講座(東京開催))

【会期】2008年7月11日(金)～12月12日(金) 12日間

【会場】東京都内会場

【参加料金】294,000円/JILS会員、367,500円/JILS会員外

※物流技術管理士、国際物流管理士の資格取得者には優待割引があります。

詳細はパンフレットの参加申込規程をご覧ください。

◆詳細カリキュラム、申込方法等につきましては、下記URLを御参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/gle4.html>

◆問合せ先 日本ロジスティクスシステム協会 人材教育部 武藤

TEL03-5484-4021

<グリーン物流基礎コース>

(概要)

環境負荷低減活動にかかわる基礎知識を体系的に学び、基本的な環境負荷低減の計画、立案、実践ができる人材の育成を目的としております。

(本コースの主な特長)

- ・3日間で物流・ロジスティクス分野における環境負荷低減施策の基礎知識を体系的に習得できるカリキュラムとなっております。
- ・単元ごとの課題レポート作成を通じ、講義内容の再確認や講義で習得した知識の整理ができます。

(対象)

係長、主任、スタッフおよび新任担当者の方々

(第4回グリーン物流基礎コース(大阪開催))

【会期】2008年7月24日(木)・8月7日(木)・8月22日(金) 3日間

【会場】大阪リバーサイドホテル(大阪市都島区中野町5-12-30)

【参加料金】84,000円/JILS会員、99,750円/JILS会員外

※ロジスティクス経営士、物流技術管理士、国際物流管理士、グリーンロジスティクス管理士の資格取得者には優待割引があります。詳細はパンフレットの

参加申込規程をご覧ください。

◆詳細カリキュラム、申込方法等につきましては、下記URLを御参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/lecture.html#glbssc>

◆問合せ先 日本ロジスティクスシステム協会 関西支部

TEL06-4797-2070

★

<コラム> 省エネ計画の内容は？

★

改正省エネ法が施行されて2年。特定荷主、特定輸送事業者の皆様は、6月末までに定期報告書、計画書を主務官庁に提出しなければなりません。おそらく、省エネ責任者や担当部署の方は、前年度のエネルギー使用量を踏まえ、省エネ計画等の策定に頭を悩まされている頃ではないでしょうか。

そこで、今回、「第2期ロジスティクス環境会議」で2007年度に実施した「定期報告書、計画書の集計・分析結果」から、省エネ計画としてどのような施策が記載されているかご紹介いたします。具体的には、「第2期ロジスティクス環境会議」のCO2削減推進委員会において、メンバー企業40社から「定期報告書、計画書」を収集し、集計・分析を行いました。

省エネ計画として記載されていた内容は、下記URLの16ページ目(136ページ)の「図表Ⅳ-3-5」のようになりました。

http://www.logistics.or.jp/green/report/pdf/07co2_4.pdf

<主な特徴>

- ・「鉄道へのモーダルシフト」が17計画と最も多く、
ついで「車両の大型化、トレーラー化」が7計画
- ・特定輸送事業者の計画内容としては、ハードにかかわる施策が多い
- ・他部門/取引先等との連携が必要な計画も策定されている。
- ・ハード対応等を除き、物流効率化(≒コスト削減)と一致する。

(最後に)

省エネ法の計画書の中への記載は求められておりませんが、「計画立案」には、現状把握、複数案(代替案)の策定、CO2削減のみならずコスト等の定量化、実施にあたってのリスク等の勘案といったことが不可欠となり、これらを遂行できる能力が

リーダー層(課長クラス)には求められると考えられます。

上述の「グリーンロジスティクスエキスパート講座」では、グループ討議等を通して、これらの能力を身につけることが可能な内容となっておりますので、この機会にご参加のご検討いただければ幸いです。

*****CGLNEWS II 配信について*****

- 本メールは第2期ロジスティクス環境会議
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に
配信しております。(メールの登録のある方のみ)
 - 発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会
 - お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp
※各委員会に対する質問、要望等も上記アドレスにお願いいたします。
- (C) CGL NEWS All Rights Reserved.
